

塩屋土地株式会社 太陽光発電事業(南あわじメガソーラー発電所)

■事業概要

本事業は、兵庫県南あわじ市の未利用地（元牧草地）に敷地面積 36,230 m²、発電容量 1,990kw の南あわじメガソーラー発電所を建設し、太陽光エネルギーを利用して発電した電気を供給するものである。

項目	内容
利子補給対象	太陽光発電設備への融資
所在地	兵庫県南あわじ市
用途地域	—
発電容量	1,990kw
工事予定期間	平成 27 年 11 月～平成 28 年 8 月
供用開始予定	平成 28 年 8 月

■立地環境

事業予定地は、兵庫県南あわじ市中筋地区の雑草地であり、北側は国道 28 号線に接しているが、それ以外はスギ植林やシイ・カシ類の二次林で囲まれている。森林を挟んで事業予定地の南西側 250m に特別養護老人ホームがあり、最も近い住宅は西側約 100m にある。

■実施した環境影響調査

南あわじ市及び兵庫県における既存文献資料調査、並びに専門技術者による現地視察及び地元関係者へのインタビューを実施している。

■関係者（地域住民など）との情報交流の状況

環境配慮計画書の概要をまとめて事業者のホームページで公表し、意見を受け付けた。

■事業者が作成した環境配慮の取組計画（例）

- 建設工事中の配慮：工事用車両の走行による影響対策として、可能な限り低燃費車や低騒音車を使用し、不必要なアイドリング・空ぶかしをしない計画とする。また、建設残土は場外搬出せず、工事に伴う廃棄物は適切に処分する計画とする。



環境配慮に関するコメント

工事用車両の走行による影響対策と建設残土や廃棄物の発生対策について計画している点は評価できる。

一方、太陽光パネル洗浄水の洗浄にあたっては、土壌汚染や近くのため池の水質への影響が生じないように、使用する洗浄水や洗浄水の排水方法に適切な配慮をお願いしたい。また、太陽光パネルに光反射防止膜や低反射パネルなどの採用、道路境界から適切な後退距離を確保したパネルの設置など、地域景観及び光害の影響軽減に努めるようお願いしたい。フォローアップについても、工事完了時の騒音と廃棄物だけでなく、工事中、存在・供用時も含めて充実を図るようお願いしたい。さらに、太陽光発電設備が使用済みとなって排出される段階においては、その時点での最新の知見を踏まえて、リユース・リサイクル・適正処分に努めるようお願いしたい。